

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市営峰山霊園及び柴胡が原霊園
指定管理者名	日比谷アメニス・葬務事業振興会共同事業体
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで（5年間）
施設設置条例	相模原市都市公園条例、相模原市営霊園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する
施設概要	峰山霊園 （平成2年供用開始、管理面積16ha、整備済面積15.00ha（公園告示面積12.28ha 墓域等面積3.72ha） 普通墓所、芝生墓所、墓石付芝生墓所、管理事務所、休憩室等 整備済区画数 7,548区画（令和5年度末） 合葬式墓所（慰霊碑型）整備体数 5,000体 （R3.12～樹林型）整備体数 5,000体 柴胡が原霊園（昭和25年供用開始、1.01ha） 普通墓所、通路、休憩所、ベンチ、野外卓、便所、水汲場等 整備済区画数 763区画（令和5年度末）
施設所管課	環境経済局 公園課

2 管理実績

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	1,757	1,897	1,676	739	1,162	1,610	1,755
利用時間数（時間）	602	648	611	285	492	666	679
利用料金合計（円）	421,400	453,600	427,700	199,500	344,400	466,200	475,300

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	実績値については、今回の指定期間内及びコロナ前の実績値の中でも最大の結果となった。目標値も達成していることも評価したい。

指標1

指標名（単位）	休憩室利用料金決算額（円）
指標式と指標の説明	指標に対する過去の実績値から目標値を設定し、それに対する達成度を算出する。 達成度＝実績値/目標値 ＊下記の達成度については、各施設の達成度の平均値を記載している。

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
当初目標値（円）	371,000	378,000	400,000	456,000	400,000	420,000	450,000
修正目標値（円）	371,000	378,000	400,000	199,000	373,221	420,000	450,000
実績値（円）	421,400	453,600	427,700	199,500	344,400	466,200	475,300
達成度（％）	113.6%	120.0%	106.9%	100.3%	92.3%	111.0%	105.6%

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	無料送迎バスの運行等、収益に結びつかない事業についても、墓参者にとって必要なサービスであると判断し、継続して実施したことを評価したい。 新規事業を2事業行っただき、1事業は好評だったことは評価したい。実施に至らなかった事業については、今後事業の周知方法を検討してほしい。 次期指定期間でも様々な事業を行っただき、霊園の魅力向上につなげてほしい。

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
無料送迎バスの運行	8月.9月.3月	実施期間：8月お盆、9月・3月彼岸期間、合計10日間 実施ルート：峰山霊園～小田急線相武台前駅 途中停留所1か所乗降可 運行回数：峰山霊園発7回/日、相武台前駅発6回/日 運賃：無料 定員50人.13便/日(往+復).	◎
墓参セット無料貸し出し	通年	思いついたら準備なしでも墓参ができるように、水汲み場と事務所入口にタワシ・ブラシ・バケツ・雑巾・桶・ひしゃくを設置。線香着火器2種を、受付貸出と火付処に常備している。	◎
お墓相談会	9月	墓地管理士やお墓ディレクターを常駐し、墓地の承継、改葬手続きや一般墓所と合葬墓の特徴についてなどの個別相談に応じる。対面相談108名、電話相談75名。また公募時期に説明会を実施。	○
開園時間延長	8月.9月.3月	墓参の集中する彼岸及び盆の期間、閉門時間を延長し利用者の利便性を図る。 通常閉門17:00 8月お盆閉門18:00 9・3月彼岸閉門17:30	◎
ハンドフリー墓参 (清掃・献花代行)	通年	利用者の高齢化や遠隔地居住者向けに、清掃や献花を代行する事業。◎命日やお盆彼岸など毎年予約される方も多い。	◎
祭事用具の有料貸出	通年	納骨などの法要時に利用できる、焼香炉や日よけパラソルの貸出し。特に焼香炉は法要時に使用されることが度々ありその都度、きれいにメンテナンスして提供している。	◎
祭事用具の販売 (香典袋・黒ネクタイ・黒靴下・着火器・ライター等)	通年	急に必要になったり、うっかり忘れてしまった法事に必要なものを取りそろえて、利用者の利便性を図る。	◎
生花販売	通年	墓参用供花、法事用装飾花の販売。アクセスのよくない峰山霊園において、公共交通機関で来園される方、特に高齢者にとっては荷物が軽減でき負担減少に寄与していると思う。	◎

臨時生花販売所	8月. 9月. 3月	墓参者が集中する彼岸及び盆の期間に臨時売店を開設し利用者の利便性を図る。併せて利用者の声を集める満足度調査も実施している。	◎
葬祭用具の販売（線香）	通年	生花同様墓参に必要な線香の販売。臨時販売所開設時は、こちらでもでも取り扱っている。強風時や乾燥時期には、日の取扱の注意喚起などを行う。	◎
無料呼び出しタクシー電話設置	通年	事務所内に無料呼出タクシー電話を設置（H20. 5～）。年配の方や足の不自由な方の利便性に貢献している。	○
ケータリングによるパンの販売	3月	3月のお彼岸期間に3日間開催。社会福祉法人にお声がけして実施。用意されたパンが完売する日があり、好評だった。	◎
フラワーアレンジメント体験	2月	春のお花を使用して自由にアレンジメントを体験していただく体験会を初めて企画したが、応募者がなかったため実施には至らなかった。	-

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	例年満足度を達成しており、努力がうかがえるが、柴胡が原霊園のアンケート件数が非常に少ないため、アンケートの收受方法などの再検討をしてほしい。 令和5年度の集計方法については、峰山霊園と柴胡が原霊園の回答割合を反映して実績値を算出していただいたため、今回の指定期間の中では低い値となったものの、多くの方に満足いただいているので、次期指定期間も満足していただけるように取り組んでほしい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	8. 9. 3月の盆・彼岸期間実施 自由記入・聞取り/173件
目標値の基準	「満足」「やや満足」合わせて91. 0%以上

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	85	89	90	91	91	91	91
実績値（%）	96	95	95	97	97	98	95
達成度（%）	113. 2%	107. 2%	105. 7%	106. 6%	106. 6%	107. 7%	104. 7%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
意見・要望用紙の設置	随時	利用者の意見要望を随時受付し、可能なものは速やかに対応しました。峰山霊園管理事務所ではロビーテーブルにアンケートを常備して、休憩やタクシー待ちの際に記入しやすい環境を整えました。柴胡が原霊園でも同様にIP電話や一部火付け所にご意見箱を設置しました。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	施設収支としては、本体事業収支は赤字であるものの全体収支としては黒字であり、経営状況についても特段の課題はないことからA評価とする。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		57,389	61,846	61,523
指定管理料		55,212	60,713	60,713
利用料金収入		343	466	480
その他の収入		1,834	667	330
支出 (b)		60,559	63,255	63,336
人件費		28,975	30,800	31,038
本社管理経費		1,600	1,640	1,640
その他の支出		29,984	30,815	30,658
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-3,170	-1,409	-1,813
自主事業収入 (d)		19,265	18,341	17,924
自主事業支出 (e)		16,167	15,341	15,134
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		3,098	3,000	2,790
全体収支 [(c)+(f)]		-72	1,591	977
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行確認に関するチェックシートを使用した現地確認、指定管理者へのヒアリング
実施時期	令和6年3月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

仕様書に基づいた管理を実施した。これまで当施設を管理してきたノウハウを生かして円滑な業務運営が出来ている。令和5年度は倒木や幹折れ、大きな枝の落下件数が多かった。樹林帯に限らず、墓所エリアや市道林縁でも発生し、事故につながる可能性がある案件もあった。発生した際には速やかに除去し安全確保に努めた。また、日々の巡回の中で危険と見られるところは事前の伐採また剪定を実施し安全確保に努めた。年度末には、直営スタッフでは対応が難しい委託業者による広範囲での剪定や枝落としも実施した。植栽管理については花壇整備にも注力した。特にこれまであまり手がついていなかった上段参道の花壇整備を実施した。柴胡が原霊園にも初めてプランターの設置を開始した。またこのような危険枝の伐採、剪定のほか管理事務所前の水溜りの冬季凍結防止の排水処理作業や不陸のマーキングなど、来園者の安全確保に努めた。管理事務所のソファークリーニングを実施し利用者の快適性を高めた。

芝生墓所においては冬季の芝生が枯れたときの火災発生を踏まえて、初期消火用ホースを増設。また、発生時を想定した訓練も実施した。訓練にはシルバー人材センタースタッフにも参加していただき、実際に発生した際も速やかな消火活動ができています。

修繕費については柴胡が原霊園の看板交換やトイレのメンテナンス、相模原市備品である機械工具の修理や更新にもあてたが、できるだけ直営スタッフで対応し圧縮するよう努めている。

10 所管課意見

造園業者と葬祭事業の共同事業体各社の強みを生かして、高頻度の草刈りや樹木剪定・育成、墓地管理士等の有資格者による幅広い相談対応に尽力いただいた。

倒木や幹折れ等が多数発生したが、いつも迅速に除去作業や安全確保に取り組んでいただいたことを評価したい。また危険木を見極める講習会を実施し、危険木があった場合は剪定や伐採を行う等、安全管理を徹底していたことを評価したい。

柴胡が原霊園にプランターを設置したり、峰山霊園管理事務所内のソファークリーニングしたり、お彼岸時のケータリングによるパン販売等と、利用者が快適・満足して利用していただけるような取り組みをしていただいたことを評価したい。

お墓の承継や改葬手続き等、人生で数回しか経験することがない手続きのため、お墓の使用者からの相談は多く、また家族関係の不和等様々なケースがあるが、幅広い知識を駆使して対応いただいていることを評価したい。今後も霊園の魅力向上に向け、新規自主事業についても積極的に取り組んでいただきたい。

11 選考委員会意見

- ・利用者数がコロナ前まで戻ってきており、樹木の管理等を徹底しており、評価できる。
- ・利用者満足度調査について、正しい評価を得るために、アンケートの件数を増やす方法を検討していただきたい（例えば、Web方式等）。
- ・本体事業で収支が赤字にならないような経営をしていただきたい。
- ・現状の管理運営について評価できるが、専門の管理知識を教授することで植物管理等を外部ボランティア等の協力を得る等して経費の削減を図るなど工夫していただきたい。
- ・園内とくに園路に係る高木、高齢木については専門家による健全度、安全診断を受けるなどして植栽計画を立案し、安全管理に努めていただきたい。

総合評価（自動判定）

A

(80/100)

